



紫雲児の心

新型コロナウイルスに翻弄された令和2年度が終わり、令和3年度がスタートしました。県内及び市内の感染状況によっては、本年度も様々の影響を受けるかもしれませんが、今のところ、感染防止の基本的な事柄を徹底しながら、例年どおりの教育活動を実施する予定です。連休明けには、昨年度中止したチャレンジウォークも今年は実施する予定です。



入学式の式辞から（抜粋）

校長 山田 清

在校生、教職員一同、皆さんの入学を心から歓迎します。今日は、皆さんの入学にあたり、中学校生活で意識してほしいことを三つお話します。

ただし、それはごく当たり前のこと、小学校でも恐らく言われてきたこと、やってきたことです。しかし、その当たり前のことを確実にやってほしいのです。

一つ目は、「人の話をきちんと聞く」ことです。コミュニケーションは、受信と発信で成り立ちます。受信、つまり「人の話をきちんと聞く」ことができなければ、発信は的外れ、そして傲慢なものになってしまいます。

二つ目は、「時間を守る（大切にする）」ことです。学校は大勢の人が生活する場です。時間を守らないということは、他の人の時間を奪うということです。

三つ目は、「学校のそうじを一生懸命する」ことです。勉強ができて、スポーツができて、学校のそうじをちゃんとやれない人を私は信用しません。

この三つに共通することは、**他者への思いやりが必要だ**ということです。

人の話を聞けない人には、話し手への思いやりがありません。時間を守れない人には、待たせる人への思いやりがありません。そうじをちゃんとやれない人には同じ班の人たちへの思いやりがありません。

ぜひ、この三つのことを心に留め、当たり前のことがきちんとできる、そして周りの人への思いやり溢れる中学校生活を送ってほしいと思っています。

転入職員紹介

新たに9名の職員を迎え、新体制で令和3年度のスタートを切りました。

教頭	新井 達夫（胎内市立きのと小学校より）	講師	猪俣 克（新発田市立豊浦中学校より）
教諭	五十嵐良亨（胎内市立中条中学校より）	養護教諭	高澤 知子（阿賀野市立水原小学校より）
教諭	石塚 秀明（阿賀野市立水原中学校より）	非常勤講師	倉崎 典子（胎内市立黒川中学校より）
教諭	大橋 正宗（胎内市立中条中学校より）	用務手	小野 堅一（新発田市立川東中学校より）
教諭	高橋 咲子（新採用）		

よろしくお願ひします。